

## 委員会を撮影するための機材について

	ハンディカメラ	アクションカメラ	ドライブレコーダー
目的	手に持ったり、三脚を使っての撮影に向くカメラ。撮りたいものを撮るもの。	身体等装着して撮影し、アウトドアスポーツなど臨場感のある撮影に向くカメラ。	運転中の状況を撮影するカメラで、記録媒体(microSD)の容量に達すると古い映像から上書きする。
ズーム	○ モニターを見て、撮りたいものにズームで焦点を合わせて撮影する。	× 構図を決めずに広角レンズで視野の広い映像を撮るため、ズームがない。	× 構図を決めずに運転中の状況を撮影するためズームがない。
録音	△ 録音はできるが、高い性能ではない。機種により、別途マイクを取り付けることができる。	× 小型化と防水重視のためマイクに高い性能を求めている。	× 小型化のためマイクに高い性能を求めている。録音できない機種もある。
解像度	○ ハイビジョンから4Kまで撮影できる機種があり、YouTubeに十分。	○ ハイビジョンから4Kまで撮影できる機種があり、YouTubeに十分。	○ ハイビジョンからフルハイビジョンまで撮影できる機種があり、YouTubeに十分。
電源	○ ACアダプターを取り付けて撮影することが可能。	○ ACアダプターを取り付けて撮影することが可能。	○ シガーソケットから電源を取ることができるため、アダプターを使用すれば可能。
その他			古い映像から上書きできる性能から、録画ファイルが1～10分程度で分割され、長時間1ファイルとならない。
価格	50,000円程度	20,000～60,000円	10,000～60,000円

※目的、ズーム、音声等を考慮すると、ハンディカメラが最適。